

山王台だより 10月号

【学校教育目標】「自分のよさに気付き、相手の気持ちを大切にしながら、ともに高め合って生きる」

横浜市磯子区磯子5丁目2-1

TEL 045 (755) 1107

「お祭り」と地域のつながり

副校長 岡崎 陽子

日本には特に、夏から秋にかけてのお祭りがたくさんあります。すでに、いろいろな「夏祭り」、「秋祭り」に参加された方も多いのではないのでしょうか。

山王台小学校の学区でもたくさんのお祭りが開かれました。私も短い時間でしたが、笹堀菱興団地自治会、磯子山手町内会、岡村西部連合自治会、泉谷自治会の4つのお祭りに参加させていただきました。そこでは、多くの本校の子ども達に会いました。駄菓子をおいしそうに頬張っている子、ヨーヨーを弾ませながら歩いている子、輪投げゲームに興じている子、みんなとても楽しそうです。お祭りに参加していると、うきうきした気分になります。

どの地区のお祭りも、地域の方々が協力し合い、工夫して楽しい催しを準備してくださっていました。よく見ると様々な模擬店で働いていらっしゃる中に、本校の保護者の方も見受けられました。そこを手伝っている子ども達もいます。見ていてとても温かい気持ちになりました。そしてこのような祭りを実施してくださる皆様に、感謝の気持ちでいっぱいになりました。

最近、地域のつながりが薄れているとか、顔を合わせても挨拶をしないなどの話を聞くことが多くなりました。でも、今回参加して思ったことは、つながりや挨拶を大切にしている方々は、実はたくさんいらっしゃるということでした。大人の私たちがつながりや挨拶を大切にしていると、きっと子ども達にもその大切さは伝わっていくと思います。人が集まって「お祭り」を開くと、そこにはさらに人が集まります。人のエネルギーが集まって、人のつながりが生まれます。このつながりは、時には人を元気にし、時には人に安らぎをあたえてくれると感じます。

本校に着任して半年、地域の行事に顔を出すたびに、お知り合いになれた方が増え、嬉しくなります。そして、その方々とお話すると、山王台小学校が地域の皆様に愛され、支えられていることを実感します。と、同時に私たち教職員が地域に対してできることは何だろうと考えます。

本校の学校教育目標の一つに次のことが掲げられています。

【公】「地域の理解を深め、共に生きることのよさを実感できる子どもを育てます。」

今回のお祭りへの参加を通して、このような子どもを育てることが、学校の役割であることをあらためて確認することができました。学校もそこに通う子ども達も地域の一員であることを自覚して過ごしていきたいと思います。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

音楽朝会もぜひ、ご来校ください。

11月5日(月) 8時20分より(10月の音楽朝会は11月5日に行います)

～全校合唱と3年生の発表があります。～

教育相談 お子様の生活、行動、学習のことなど気になることがありましたら、担任の他、児童支援専任(園田) 学校カウンセラー(森 陽子: 子ども家庭支援センター750-2525)に気軽にご相談ください。今月のカウンセラー来校日は、1日(月)全日、16日(火)午後、23日(火)全日です。